

令和3年度 上越市立教育センター運営方針

- 「上越市学校教育実践上の重点」を踏まえ、各学校の実情や要請に応える運営に努めます。
- 上越教育大学及び各種の関係機関との密接な連携を図っていきます。
- コロナ禍による新しい生活様式や働き方改革に寄与する運営の在り方を工夫します。

- (1) 上越カリキュラムの評価・改善・更新に関する実践研究、研修
- (2) 学校力の向上、指導力の向上を目指す計画的・実践的な研修の実施と学校の要請に応える訪問指導や助言
- (3) GIGA スクール構想に対応する ICT 機器利活用のための研究と研修の実施
- (4) 心の通った教育相談、不登校児童生徒適応指導の実施とそのための研修
- (5) 資料の収集・整理と教材・教具や器材等の提供や貸出し

令和3年度事業の目的、目標 (令和3年度予算要求資料、文教経済常任委員会資料に示した目的・目標)

◇教育研究事業

【目的】

- ・上越市の学校教育の方向性や方法等について統一性、共通性をもちながら、上越市の学校教育目標の実現を目指すとともに、各学校の創意工夫・特色ある教育活動を支援する。
- ・令和3年度の上越市学校教育実践上の重点の達成を目指し、教育課題・職種・教科等に応じた研修を実施して学校の組織力(学校力)・教師の指導力(教師力)の向上を図り、地域に信頼される特色ある学校づくりを進めるとともに教育の質を高める。

【目標】

- ・学校行事、日々の授業等、学校の教育活動について年間を通した実施・改善・修正を繰り返すことにより、教員一人一人のマネジメント能力の向上を図るとともに、特色ある学校づくり、社会に開かれた教育課程の実現に向け、学校の自主性・自律性が発揮できるよう支援する。
- ・内容の重点化や受講対象の焦点化を図りながらスクール・マネジメントに関する研修を実施し、コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の充実に向けた取組を支援し、学校力の向上を図る。
- ・新学習指導要領の全面実施を迎え、児童生徒一人一人の資質・能力の育成を目指し、各実践が充実するよう、「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」、「特別の教科 道徳」、「外国語活動、外国語」、「プログラミング教育」等に関する実践的な研修を計画的に実施し、教職員の授業改善及び指導力のより一層の向上を図る。
- ・GIGAスクール構想に対応するため、市内教職員全体のICT活用技能の向上を図る。

◇教育相談事業

【目的】

いじめや不登校などで悩んでいる児童生徒や保護者、対応に苦慮している教員に対し、教育相談や関係機関と連携を図った組織的な支援等を行い、悩みや問題の早期解決を図り、落ち着いた学校生活の実現に寄与する。

【目標】

- ・学校や保護者との情報交換を密にしなが、適応指導教室に通室する児童生徒の個々の実態に応じたきめ細やかな支援を行い、一人一人の自尊感情を高め、自立心を育て、社会への適応能力を回復させるための支援を行う。
- ・児童生徒や保護者、教職員からのいじめや不登校などの相談に対し、相談者が安心して相談できるように、学校訪問カウンセラー個々の力量を高めるとともに、学校訪問カウンセラー

全体のチーム力の強化や学校問題解決支援プロジェクトチーム（JAST）との連携を図り、相談者の悩みの軽減と解消を早期に図る。

- ・学校だけでは解決が困難なケースについて、学校問題解決支援プロジェクトチーム（JAST）がチームとしての特性を一層発揮しながら、学校、家庭、関係機関等と連携を強化して支援を行うとともに、「適応相談室」での個別指導や教育相談を一層充実させ、問題の早期解決につなげる。

◇教育センター管理運営事業

【目的】

- ・教育センター、理科教育センター、南・北教育相談所での各種事業の円滑な実施のために、施設と設備の適切な維持・管理を行う。
- ・教育センター運営委員会及び企画委員会を設置し、円滑な運営を図る。

【目標】

- ・児童生徒や保護者が安心して教育相談などを行ったり、教職員が充実して研修に取り組んだりできる、落ち着いた環境を実現する。
- ・運営委員会の助言をいかし、教職員の働き方改革も考慮した研修の重点化や効果的な実施を図るとともに、教職員が計画的に研修に参加できるよう校長会や教頭会等に働きかける。